

戦後日本建築の金字塔

The International Symposium for World Heritage Nomination Promotion of Yoyogi National Gymnasium

国立代々木競技場 世界遺産登録推進国際シンポジウム

2023.11.19 (日) 13:00-17:00 (12:30開場)

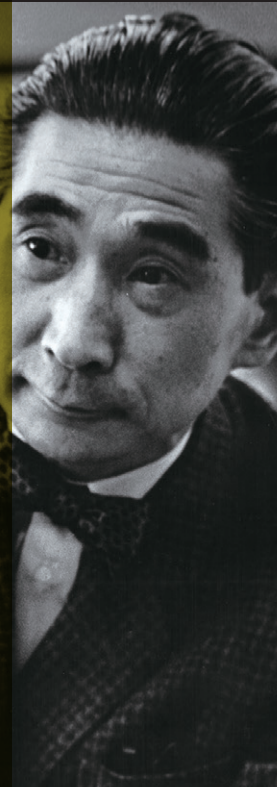
東京大学 安田講堂

参加費無料
要事前申込

主催：(一社)国立代々木競技場世界遺産登録推進協議会

助成：(公財)大林財団

後援：(一社)日本建築学会、(一社)日本イコモス国内委員会、(一社)DOCOMOMO Japan



ダイナミックな外観と壮大な内部空間を有する戦後建築の金字塔、国立屋内総合競技場（現在の国立代々木競技場）は1964年10月開催の第18回オリンピック東京大会水泳・バスケットボール競技会場として渋谷の高台に建設されました。かつてこの場所は陸軍練兵場で、戦後ワシントン・ハイツとして米軍に接収されましたが、オリンピック開催を機に日本側に返還されたことで知られます。

この競技場を設計したのが戦後日本を代表する建築家・丹下健三（1913-2005）です。丹下は広島平和記念公園、香川県庁舎、東京カテドラル聖マリア大聖堂、山梨文化会館、東京都庁舎など、数多くの建築・都市計画を手がけた建築家として知られます。

丹下は国立代々木競技場で吊り屋根構造を大胆に駆使し、大小二つの体育館とそれを結ぶプロムナードを巧みに配置しました。その際に渋谷・原宿間の高低差を活用することで、渋谷と原宿から訪れる一般客を体育館に円滑に導き入れることに成功しています。また、丹下はこの競技場を設計するにあたって構造の坪井善勝、空調衛生設備の井上宇市と協働し、世界初の技術の統合を実現した結果、近未来的なデザインを実現しました。一方、第一体育館の重厚で緩やかな吊り屋根は、奈良時代の寺社建築の大伽藍を彷彿させ、日本の伝統建築との連続性を強く感じさせます。国立代々木競技場は幾度かの耐震改修工事を経て、竣工当時の姿を維持した結果、2021年に国の重要文化財に指定されました。また、2021年に第32回オリンピック・パラリンピック東京大会においてはハンドボール、パラリンピック車いすラグビー、バドミントン競技の会場として活用されたことは記憶に新しいところです。

東京において、国立西洋美術館に次ぐ世界遺産登録を目指し、このたびは海外からの有識者を交えてシンポジウムを開催いたします。

program

挨拶：千葉学（東京大学教授・国立代々木競技場世界遺産登録推進協議会理事）
「岸田日出刀と丹下健三」

第1部 国際的な視点から見た20世紀遺産と代々木競技場

河野俊行（前国際イコモス会長）
シェリダン・バーク（前国際イコモスISC20c事務局長・オーストラリアイコモス）
ケン・タダシ・大島（米ワシントン大学教授・近代建築史）※オンライン出演
◎ディスカッション モデレーター：山名善之（東京理科大学教授）



河野俊行
Toshiyuki Kono



Sheridan Burke



ケン・タダシ・大島
Ken Tadashi Oshima



川口健一
Kenichi Kawaguchi

第2部 構造・設備・意匠の視点から見た代々木競技場

川口健一「構造」（東京大学生産技術研究所教授）
長谷見雄二「設備」（早稲田大学名誉教授）
隈研吾「意匠」（東京大学 特別教授 名誉教授・国立代々木競技場世界遺産登録推進協議会代表理事）
◎ディスカッション モデレーター：豊川斎赫（千葉大学准教授）



長谷見雄二
Yuji Hasemi



隈研吾
Kengo Kuma ©J.C. Carbone

※日英同時通訳付き

参加申し込み方法

参加費無料・全席自由席・定員700名（申込先着順）
●参加には事前申込みが必要です。下記よりお申し込みください。

① お申込みフォーム



② Peatix（オンライン申込サイト）

◎お申込みの際にはPeatixへの
会員登録が必要になります。



※定員になり次第、締め切らせていただきます。
受付終了の際はホームページ上でお知らせします。

お問い合わせ／国立代々木競技場世界遺産登録推進協議会
info@gysc.or.jp
ホームページ https://gysc.or.jp

会場アクセス

東京大学安田講堂（東京都文京区本郷7丁目3）



本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）より徒歩8分
本郷三丁目駅（地下鉄大江戸線）より徒歩6分
湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）より徒歩8分
東大前駅（地下鉄南北線）より徒歩1分
春日駅（地下鉄三田線）より徒歩10分

※駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。



一般社団法人
国立代々木競技場
世界遺産登録推進協議会